

令和元年度津山市地域包括支援センター活動実績について

【地域支援事業】

(1) 一般介護予防事業 【総支出事業費：14,891,119 円】

①高齢者実態把握事業

把握件数 488 件

②普及・啓発事業

・講座・講話

対象	回数	延人数	内容（重複あり）	回数	延人数
こけないからだ講座	344	4,875	地域包括支援センター	144	2,601
ふれあいサロン	19	315	認知症	159	2,682
老人クラブ	11	221	消費者被害	193	2,879
地区民協	63	1,662	健康づくり・介護予防	16	347
町内会・自治協議会等	35	949	高齢者虐待	2	49
その他の団体	42	1,345	介護保険	3	37

(2) 包括的支援事業 【①②③総支出事業費：104,764,236 円】

①総合相談支援業務

支援を必要とする高齢者に対して、介護保険サービスにとどまらず、適切なサービス、機関または制度の利用に繋げています。

総合相談（件数）		8,627
内 訳	来所	846
	電話	4,368
	訪問	3,065
	その他	360
実態把握		488

②権利擁護業務

介護保険事業者対象の高齢者虐待防止研修会を12月6日(金)に開催し、210人が研修を受講しました。

消費者被害情報として啓発チラシを2ヵ月に1回作成し、消費者被害防止の啓発に努めました。また、津山市見守り協定締結事業者対象の消費者被害防止研修会を11月12日(火)に開催し、14人が研修を受講しました。

高齢者虐待相談対応件数 実52人（新規31人） 延べ 1,034件		
内訳 （重複有り）	身体的	426
	経済的	170
	心理的	312
	介護放棄・放任	126
成年後見制度の利用		60
日常生活自立支援事業		23
老人福祉施設等措置		16
消費者被害		10
その他		36

高齢者虐待についての事実を確認した結果、高齢者虐待とは異なる事例もありましたが、認知症等を含め何らかの個別支援が継続的に必要な場合が多く、状況に応じて対応しています。

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員同士のネットワークづくりと地域包括支援センターとの効果的な協働体制づくりのため情報交換会を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
6月13日	地域包括支援センターの体制と業務について 津山市の高齢者の自動車運転を取り巻く現状について	80人
10月18日	公共交通（バス）利用について	60人
3月5日	地域包括ケアにおける家族支援の視点 ～その諸理論を理解する～	新型コロナウイルス感染症のため延期

④地域包括ケア会議推進事業 【総支出事業費：354,919円】

- ・地域包括ケア会議（全域、加茂・阿波地区、勝北地区）

地域包括ケアシステムの構築に向けたネットワークづくりとして、新たなサービス（仕組み）や課題について検討しました。

会議名	回数
津山市地域包括ケア会議	3
津山市地域包括ケア会議ケアシステム部会	6
津山市地域包括ケア会議事業検討部会	3
加茂・阿波地区包括ケア会議	11
勝北地区包括ケア会議	11

・小地域ケア会議

連合町内会支部単位を基本として、地域住民と専門職が地域課題について話し合い、課題解決に向けての活動を継続実施しています。

圏域	支部名	開催回数	圏域	支部名	開催回数
東部	大崎支部	2	加茂 ・阿波	新加茂支部	5
	高野支部	1		西加茂支部	3
	広野支部	2		上加茂支部	6
西部	城西支部	11		阿波支部	2
	二宮支部	0	勝北	広戸西支部	1
	院庄支部	4		新野東支部	4
	田邑支部	8		広戸東支部	0
南部	鶴城支部	2		日本原支部	3
	佐良山支部	7	勝加茂西支部	3	
	城南支部	5	新野中央山形 支部	1	
	中央支部	1	久米	大井東支部	4
北部	高倉支部	12		倭文東支部	3
中央部	東津山支部	1		久米支部	5
	城東支部	12		大倭支部	3
	林田支部	3			

(3) 認知症施策に関する事業

【総支出事業費：5,942,259円】

認知症ケアパスを作成し、関係機関への配布、広報活動に努めました。また、認知症の理解者を増やすためのサポーター養成講座やキャラバンメイトのフォローアップ研修、地域での見守り活動を実施するためにあったか声かけ模擬訓練を実施しました。そして、専門職で初期集中支援チームを組み、認知症本人や家族を支援しました。

- ・認知症サポーター養成講座 48回 1,328人(累計10,980人)
- ・フォローアップ研修会 2回 113人
- ・あったか声かけ模擬訓練 2回 (新加茂・城東)
- ・初期集中支援チーム会議 12回 新規23ケース
- ・認知症カフェ交流会 1回 13人
- ・その他 9月世界アルツハイマーデーに合わせて、8月に映画上映会、市民ホール・各支所での展示や津山城のライトアップ、美作高校でのプロジェクションマッピング、普及啓発の街頭ウォーキング、そして新たに「注文をまちがえるかもしれないレストラン」を開催

(4) 任意事業

【総支出事業費：130,940円】

- ・家族介護支援事業（介護おたすけ講座）

開催日	内 容	講師	参加者数
10月2日 (院庄公民館)	調理と栄養	樋口 夕季 氏	29人
10月9日 (成名公民館)	本人の力を引き出す介護	安本 勝博 氏	39人
10月17日 (老人福祉センターさら楽)	痛みと上手に付き合おう	平岡 秀智氏 豊福 まゆみ氏	31人
10月28日 (グリーンヒルズ津山 リージョンセンター)	音楽療法	内田 京子氏	18人

(5) 在宅医療・介護連携の推進

津山市在宅医療・介護連携協議会及び事業に関する各部会に参加し、医療関係者や介護保険事業者との連携により、在宅医療・介護の一体的な提供体制等について検討しています。

(6) 生活支援サービスの体制整備

- ・生活支援コーディネーターとの連携
- ・個別の生活課題を地域課題として整理・実践していくため意見交換会を開催
- ・協議体を進めていくための情報共有、連絡会

(7) 指定介護予防支援事業（介護予防等プラン作成）【総支出事業費：42,857,578 円】

予防給付対象高齢者（要支援1・2）に対して、介護予防ケアマネジメントを実施

月（審査月）		直営				委託	プラン 合計
		訪問・面接 の回数	電話・その 他の回数	サービス担 当者会議の 回数	プラン 実績	プラン 実績	
4月	3月審査分	467	853	103	676	254	930
5月	4月審査分	450	882	92	660	261	921
6月	5月審査分	428	877	83	639	254	893
7月	6月審査分	491	822	110	634	262	896
8月	7月審査分	387	730	86	614	271	885
9月	8月審査分	414	756	81	601	266	867
10月	9月審査分	471	867	92	593	263	856
11月	10月審査分	413	733	78	575	263	838
12月	11月審査分	348	724	59	579	252	831
1月	12月審査分	403	684	91	589	255	841
2月	1月審査分	406	584	89	579	255	834
3月	2月審査分	405	865	88	581	244	825
合計		5,083	9,377	1,052	7,320	3,097	10,417

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、また、介護予防プランの効果を確認していくため、アセスメントシートを共有しサービス事業者等と活用しています。

・地域ケア個別会議

介護予防及び自立支援の観点から、各種サービス事業所が連携し効果的なサービスを提供するため、新規の訪問介護、通所介護サービス利用者等を対象に「地域ケア個別会議」での事例検討を実施…49回 204事例

・その他の事業

福祉用具、住宅改修支援として、理由書作成、手続きを支援…延 234件
食の自立支援として配食サービスプラン、手続きを支援……………延 9件

【介護予防支援事業の委託について】

(1) 介護予防支援事業の取り扱いについて

要支援認定者のケアプランについては、指定介護予防支援事業所である地域包括支援センターにおいて作成するか、地域包括支援センターから地域の居宅介護支援事業所へ委託し作成しています。

委託にあたっては、プラン作成を運営協議会の開催まで保留にすることができないため、事後において承認をいただいております。

令和元年度 40 事業所

(2) 委託先の追加について

前回承認をいただいた時点から追加となった委託事業所は、下記のとおりです。当該委託事業所は、居宅介護支援事業所又は介護予防支援事業所として指定されており、適切な対応が見込めることから委託を行いました。

名 称	住 所
有限会社レイオン 明西居宅介護支援事業所	岡山県勝田郡勝央町黒坂 449 (事業所：岡山県勝田郡勝央町黒坂 449)